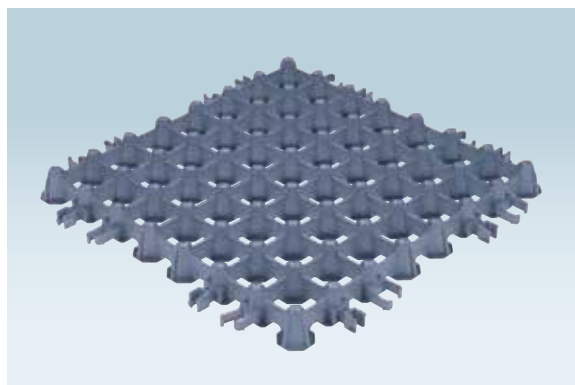


砂利舗装材
エスロン® 砂利想い!®

砂利がえぐれず、散らばらず
補修の手間と費用を軽減します。



特長

- 車の走行や、人の歩行による砂利の移動を抑えます。
- 足下が砂利に取られにくくなり、歩きやすくなります。
- アスファルト舗装に比べて、日照による表面温度上昇を抑制します。
- 碎石路盤を施すことにより透水性が向上し、雨水浸透効果があります。

ご利用場所

- 神社・寺院・霊園の駐車場や通路
- 和風建築・集合住宅の駐車場や通路
- 自然公園・公共施設の駐車場や通路
- オートキャンプ場・洗車場

施工方法

ジョイントを接合するだけの施工です。

1. 路盤工

碎石路盤は十分な転圧を行い、レベル調整材で不陸の調整を行ってください。



2. 敷設工

4辺同一形状のジョイントを上から押し込むだけで、簡単に接合できます。



3. 砂利投入

突起間に砂利を入れて、ならすだけで、特別な機材などは必要ありません



4. 施工完了

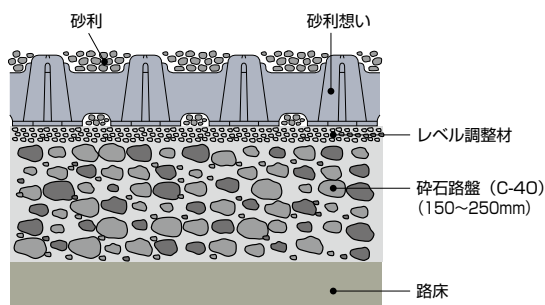
施工完了です。
充填物は、5～13mm程度の碎石が最適です。(6号単粒度碎石推奨)

製品規格

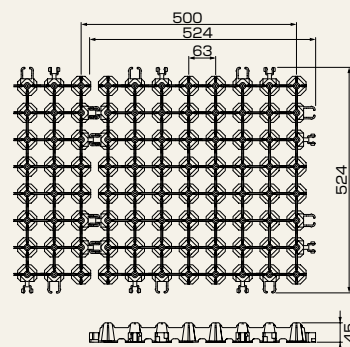
■本体

寸法 (mm)	524×524×45
質量 (g/枚)	1110
耐圧強度 (kN/枚)	400
材質	オレフィン系樹脂

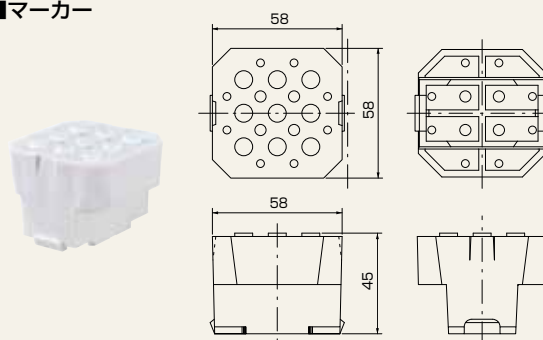
※上記値は参考値です。



■本体



■マーカー



「砂利想い」施工上の注意



注意

- 温度変化による熱収縮があるため、接合部には十分なあそびを設けています。
施工時はあそび部を開いた状態で敷設してください。
特に冬季の施工ではあそび部を十分開くとともに、壁や枠がある場合は境界部に10mm程度の間隙をあけてください。
(「施工マニュアル」を参照ください。)
- 充填材投入量(砂利など)が不足すると、突起部が露出する可能性があります。
突起部が露出すると段差ができて転倒する恐れがあります。段差がなくなるまで充填材を補充してください。
- 砕石路盤は十分な転圧を行い、レベル調整材で不陸調整を行ってください。
- マーカーの設置間隔は、1m間隔(4個/箇所)を目安としてください。
- 透水性の低い路床の場合、排水設備(暗渠管など)を設けてください。
- 敷設する外周部は、縁石などの固定物を設けてください。

「砂利想い」使用上の注意



注意

- 歩行時は足元をよく確認してください。砂利道同様、ハイヒール等による歩行は砂利にヒールが食い込み転倒する恐れがあります。
- 本商品の耐荷重はT-10*のため、この荷重を超える車両の乗り入れはしないでください。商品が破損することがあります。
*T-10:10トラック相当の後輪1輪荷重(40kN)です。
※非常時などの一時的な消防車等の乗り入れは除きます。
- 製品の破損部は、速やかに新品と交換してください。破損部だけがする恐れがあります。
- 充填材(砂利など)が締め固まりレベルが下がった場合は、充填材を補充してください。段差ができて転倒する恐れがあります。

砂利舗装材

エスロン® 砂利想い!®

BF
バリアフリー

砂利想いの特長はそのまま
車椅子や自転車の走行を
可能にしました。



特長

- 車椅子や自転車での走行が容易です。(自動車も走行可能です。)
- 砂利の散乱やワダチの跡が付き難いので、補修・管理費を削減できます。
- 雨水浸透により、下水道管への雨水流入量を軽減します。
- アスファルト舗装に比べて、日照による表面温度上昇を抑制します。
- 不織布により、砂利の沈み込みや雑草の繁殖を防止します。

ご利用場所

- 車椅子、自転車、歩行者用通路
- ゴルフカート用通路
- 神社・寺院・霊園の通路、車道、駐車場
- 公園、学校、住宅の通路、車道、駐車場

施工方法

ジョイントを接合するだけの施工です。

1. 路盤工

路盤表面は凹凸が少ないように、20mm以下のレベル調整材で仕上げてください。
また、仕上がり面より35mm低く整地をしてください。

充填物は6・7号単粒度碎石を推奨します。



2. 不織布の敷設

路盤上の一角より不織布を敷設して、その上に製品の辺同士を重ねて接合します



3. 固定ピンの打ち込み

敷設後、ピンを1枚当たり1本を目安に打ち込みます



4. 砂利投入

砂利を充填し、熊手や整地板等で表面を平らにします。

※「BF用固定ピン」と「BF用不織布」は、必ず「砂利想いBF」と一緒にご注文ください。

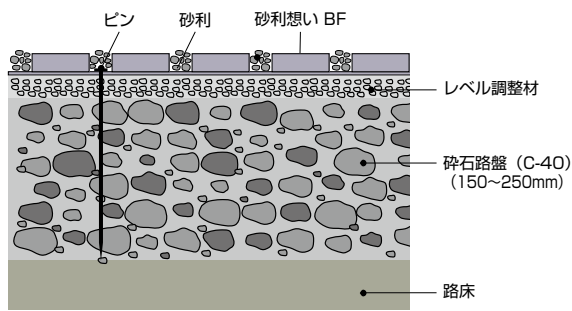
まに、

製品規格

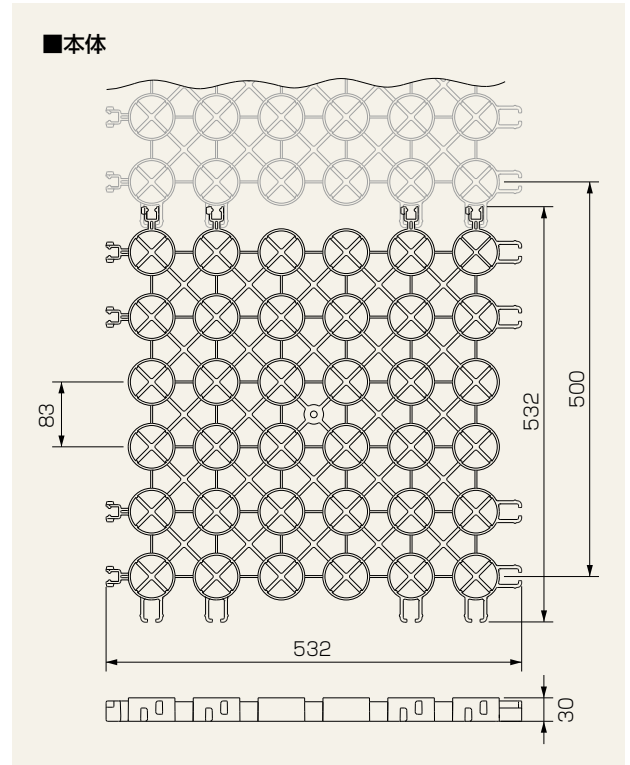
■本体

寸法 (mm)	532×532×30
質量 (g/枚)	680
耐圧強度 (kN/枚)	300
材質	オレフィン系樹脂

※上記値は参考値です。



■本体



「砂利想いBF」 施工上の注意



注意

- 温度変化による熱収縮があるため接合部には十分なあそびを設けています。
施工時はあそび部を開いた状態で敷設してください。
特に冬季の施工ではあそび部を十分開くとともに、壁や枠がある場合は境界部に10mm程度の隙間をあげてください。
(「施工マニュアル」を参照ください。)
- 充填材投入量(砂利など)が不足すると、突起部が露出する可能性があります。
突起部が露出すると段差ができて転倒する恐れがあります。段差がなくなるまで充填材を補充してください。
- 砕石路盤は十分な転圧を行い、レベル調整材で不陸調整を行ってください。
- 透水性の低い路床の場合、排水設備(暗渠管など)を設けてください。
- 敷設する外周部は、縁石などの固定物を設けてください。

「砂利想いBF」 使用上の注意



注意

- 歩行時は足元をよく確認してください。砂利道同様、ハイヒール等による歩行は砂利にヒールが食い込み転倒する恐れがあります。
- 本商品の耐荷重はT-10*のため、この荷重を超える車両の乗り入れはしないでください。商品が破損することがあります。
※T-10:10tトラック相当の後輪1輪荷重(40kN)です。
※非常時などの一時的な消防車等の乗り入れは除きます。
- 製品の破損部は、速やかに新品と交換してください。破損部だけがをす恐れがあります。
- 充填材(砂利など)が締め固まりレベルが下がった場合は、充填材を補充してください。段差ができて転倒する恐れがあります。